

事業番号	07 03 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費				部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
					実施期間	S54～	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成				2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保			

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・本県の基幹産業であるものづくり産業の更なる振興を図るため、国際的な展示商談会である諏訪圏工業メッセの開催を支援した。(R2年度：オンライン開催 登録242企業、アクセス数16,980)
	・また、県内企業の経営革新を促進するため、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、専門人材の確保を促進している。(R1.10月末実績 コーディネート260件、成約88件)
	【目指す姿】
・地域の自治体、商工団体等が一丸となって行う国際的展示商談会に助成し、次世代産業の育成・確保や国内外の企業との取引を促進する。	
・県内企業の稼ぐ力の向上を図るため、企業の求人ニーズと県内外の専門人材のマッチングを支援し、県内企業の経営革新を促進する。	
・AI・IoT等の先端技術の利活用を支援して、県内中小企業の生産性向上とICT産業の振興を図る。	
・産業支援機関の連携により、中核企業へのステップアップを支援する。	
【実施内容】	
地域ものづくり産業国際展開推進事業、プロフェッショナル人材戦略拠点事業など	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	
															前年度繰越			
															予算額			
															現計予算	133,364	928,405	
															合計(A)	133,364	928,405	
															うち一般財源	84,310	75,723	
															決算額(B)	121,505	773,237	
															職員数(人)	1.0	22.0	
1	国際的展示商談会における商談件数	1,888件	2,174件	↑	686件	↓	1,761件	未達成										
2	プロフェッショナル人材 コーディネート件数	360件	498件	↑	363件	↓	360件	達成										
3																		
4																		

成果指標設定理由	1 企業の販路開拓・拡大には、商談機会を増やすことが重要であるため、商談件数を指標とした。 ※目標値：過年度実績に基づき設定
	2 マッチングの成約につながる企業と専門人材とのコーディネート件数を指標とした。 ※目標値：過年度実績に基づき設定

達成状況の分析	1 国際的展示商談会は、新型コロナウイルス感染症の影響により感染リスクを考慮し、対面での商談を避けてオンラインで開催したため商談件数が減少した。
	2 プロフェッショナル人材のコーディネート件数は、毎月達成状況を確認するなど計画的に活動を進め、目標を達成した。コロナ禍で企業訪問やイベントができない時期などあったが、オンラインツールを積極的に活用し対応した。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ SDGsを活用したビジネスモデルの普及 <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの達成に資する製品・役務の開発や販路開拓を行う事業に係る経費の一部を補助(補助) ・上記補助事業者に対し、委託事業者による伴走支援実施(委託) ※その他、補助事業の取組について成果報告会を1回、セミナー兼ワークショップを2回、ビジネスマッチングイベントを1回実施 ✓ AI・IoT等先端技術の利活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・AI・IoT等先端技術利活用支援拠点の運営 ・省力化や生産性向上に向けてAI・IoTを活用する取組に対して、経費の一部を補助 ✓ 地域中核企業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・産業支援機関が連携し、プロジェクトチームにより集中的に支援を実施 ・企業の具体的な取組に対して、マーケティング経費の一部を補助
------	---

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	(SDGsを活用したビジネスモデルの普及) ・県内企業では、SDGsを中核とするビジネスの取組方法が理解できていない企業が多い。	(SDGsを活用したビジネスモデルの普及) ・SDGsをビジネスに落とし込むためのワークショップを開催し、県内企業のSDGsへの取組について促進する。
	(AI・IoT等先端技術の利活用の促進) ・AI、IoT等の先端技術は生産性向上に寄与する効果が見込まれるが、県内企業の利活用が進んでいない。	(AI・IoT等先端技術の利活用の促進) ・県内中小企業等に対する先端技術の普及啓発、導入支援等を行うことにより、活用率の向上を図る。
	(地域中核企業への支援) ・県内中小企業の経営環境は大きく変化しており、変化に応じた支援が求められている。	(地域中核企業への支援) ・産業支援機関が連携し、経営環境の変化に応じて、企業が必要としている支援を実施する。

事業番号 07 03 02 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
-----	---------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	中小企業経営支援イノベーション推進事業費	2,427 千円	567 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	中小企業経営支援イノベーション推進事業	直接、負担金	中小企業大学校長研修負担金、旅費
2	経営支援職員資質向上推進事業	直接、負担金	職員研修会謝金、講師費用弁償旅費、中小企業大学校短期研修負担金、旅費

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	地域ものづくり産業国際展開推進事業費	16,000 千円	12,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	展示商談会実行委員会に対する助成	補助金	県内で開催される国際的展示商談会（諏訪圏工業メッセ）の開催経費を補助（オンライン開催：商談件数 686件）

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	プロフェッショナル人材戦略拠点事業費	55,016 千円	65,057 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	委託	企業の人材ニーズと移住希望者のマッチングを行うプロフェッショナル人材戦略拠点を設置するほか、情報発信を実施。令和2年度より拠点体制の拡充、副業・兼業人材の移動費補助も実施。（コーディネーター件数 363件、累計成約件数 442件）

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	中小小売商業振興事業費	1,895 千円	1,650 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	小売業等経営動向調査事業	委託	県内小売商業企業400社を対象に、年4回、業況、売上高、経営の問題点等について調査、分析を実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
5	SDGsを中核とする経営価値向上支援事業費	8,604 千円	3,887 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	SDGsを中核とする経営価値向上支援事業費	委託	補助事業者（4者）に対し、委託事業者による伴走支援を実施。
2	SDGsを中核とする経営価値向上支援事業費	補助金	SDGsの達成に資する製品・役務の開発や販路開拓を行う事業に係る経費の一部を補助（補助率1/2、補助上限額70万円、支援件数 4件）

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
6	AI・IoT、ロボティクス等先端技術利活用促進事業	25,034 千円	23,051 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	AI・IoT等先端技術利活用支援拠点運営	委託	・「AI・IoT等先端技術利活用支援拠点」を設置し、先端技術に関する相談対応や普及啓発、ITベンダーとのマッチング支援等を実施（相談件数 603件、セミナー開催等 19回）
2	AI・IoT等先端ツール導入支援事業補助金、支援体制の強化	補助金	・AI・IoT等先端ツール活用DX推進事業 11件補助 AIの活用：補助率1/2以内、補助額200万円以下 IoTの活用：補助率1/2以内、補助額100万円以下 ・（公財）長野県中小企業振興センター職員の諏訪圏ものづくり革新スクールへの派遣

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
7	産業支援機関連携体制構築事業	11,167 千円	8,997 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	中核企業育成ステップアップ支援事業	委託	産業支援機関が連携により、集中的な企業支援を行い中核企業へのステップアップを支援（支援件数6件）
2	マーケティング活動支援事業補助金	補助金	産業支援機関が連携して支援を行う、中核企業への発展を目指す中小企業者の将来有望な取組に対して、マーケティング活動に係る経費を補助（補助率1/2、補助上限額150万円）6件採択

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
8	新型コロナウイルス発生店舗名公表支援事業	- 千円	1,545 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	新型コロナウイルス発生店舗名公表支援金	交付金	従業員等が新型コロナに感染したことに伴い、県又は長野市が事業所名を公表し、一時閉鎖を余儀なくされた事業者へ支援金を支給（支給件数 4件）

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
9	持続化給付金等申請サポート事業		- 千円	3,638 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	持続化給付金等申請サ ポート事業	直接	産業・雇用 総合サポートセンターを県内に設置し、新型コロナにより影響を受けた事業者が必要な支援を受けられるよう、相談から支援策の紹介、申請書の作成・提出までをトータルで支援。 (相談件数：12,494件、行政書士による支援事業者数：459件)	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
10	新型コロナウイルス危機突破支援事業		- 千円	648,043 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	新型コロナウイルス危機 突破支援事業費	交付金	顧客との密接な接触を避けることが難しい業種に対して、業種別ガイドラインによる感染防止策に取り組む小規模事業者に支援金を交付	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
11	中小企業ITお助け隊事業		- 千円	4,802 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	中小企業ITお助け隊事業 費	委託	国が行う「中小企業デジタル化応援隊事業」のIT専門家とのマッチングを支援し、相談費用の一部を補助（補助件数 44件）	